



HPC-1SW

# オスミウムコーター

- ◆ SEMで観察する試料のチャージ防止にはオスミウムコーティング！！
- ◆ 簡易操作を目標にしたオスミウムコーティング専用機です。
- ◆ 複雑な形状の生物や無機化合物などの試料でも 360° 一様にコーティング可能。
- ◆ どのような試料にも極めて薄いコーティングで導電性を与えることができます。
- ◆ 披着したオスミウム粒子は金や白金のように結晶化による粒子成長がなく、超高倍率観察(×800k)にも十分満足な画質が得られます。
- ◆ 真空チャンバー内部で四酸化オスミウムのアンプルを割断可能な機構(Option)を追加可能。四酸化オスミウムを大気に晒す不安が解消されます。
- ◆ 本機専用の真空ポンプと排出オスミウムトラップ付属。



株式会社 真空デバイス

〒311-4155 茨城県水戸市飯島町 1285-5

Tel: 029-212-7600 Fax: 029-212-7601

E-mail: [device@shinkuu.co.jp](mailto:device@shinkuu.co.jp)

## 特徴・仕様

### 特徴

- ★ ホローカソード試料台による低電圧放電 CVD 法(特許出願中)を採用、試料にやさしく金属オスmiumをコーティングします。
- ★ ホローカソード円筒内全体にオスmiumプラズマイオンが発生しますので試料の大きさ、高さには制限がありません。
- ★ プラズマ放電に最適な真空度に達してから、コーティング中のみオスmiumガスを注入するので結晶オスmiumの消費を節約できます。(1g使用時 150 回程度)
- ★ コーティング操作はオートとマニュアルを選択可能。オート使用時は SEM のスタブに取り付けた試料をホローカソード内に置き、EVAC スイッチを ON にするだけです。
- ★ 危険な未反応オスmiumガスは排出オスmiumトラップ(活性炭)で取り除き大気汚染は在りません。活性炭の吸着限界は排出口のシリコンチューブで常時モニタしています。

### 仕様

No	項目	仕様
1	試料室サイズ	内径 120mm × 深さ 90mm。硬質ガラス製。
2	アノード	直径 110mm。
3	カソード	ホローカソード、内径 105mm × 深さ 37mm。
4	試料ステージ	直径 98mm、ホローカソード内に絶縁設置。
5	処理可能試料サイズ	直径 98mm × 高さ 40mm。
6	高圧発生装置	DC800V 固定、(負荷電流 max25mA) 電流計指示。
7	真空排気系	50L/min フッ素オイル使用ロータリポンプ、大口径電磁バルブで接続。排出オスmiumガストラップ付属。
8	到達真空度	2Pa 以下
9	オスmiumガス注入	真空度リレーに連動して高圧印加と連動注入。
10	導入ガス	アルゴンまたは空気、ニードル & 電磁バルブ調整。
11	四酸化オスmium使用量	1gアンプル 1 本で約 150 回
12	装置サイズ	本体=幅 200mm × 奥行き 355mm × 高さ 255 + 130 = 385mm、15.5kg。 RP=幅 156mm × 長さ 345mm × 高さ 200mm、12.1Kg。
13	設置面積	350mm × 700mm、卓上型。
14	電源	AC100V,15A 単相、アース線付 3 芯プラグ使用。
15	オプション	OSK 形 アンプル切断機構

本カタログ記載内容は、改良に伴い予告なしに変更する場合があります。ご了承ください。